

がんばろう 東北！

## 「連合東北地方太平洋沖地震救援カンパ」にご協力下さい

3月11日、三陸沖に端を発した大地震およびそれに伴う津波等による被害は、死傷者、行方不明者ともに数千名以上とされ、救援拠点の倒壊や物資の不足等により救援活動は非常に難航しています。

連合は、構成組織および地方連合会による緊急カンパを取り組むこととしましたので皆様のご協力、よろしくお願いたします。

〈東北地方太平洋沖地震による災害と対応に対する会長声明〉

3月11日午後2時46分頃、三陸沖を震源とする大地震が発生した。マグニチュード9.0という国内観測史上最大規模の巨大地震であり、宮城県北部で震度7を記録したのをはじめ、東北・関東各県でも震度6以上となつて、北海道から西日本の広域での大きな揺れを生じせしめた。

さらには、地震発生直後から、東北・関東地方の太平洋側に、かつてない記録的な大津波が到達し、沿岸地域に甚大な被害をもたらしている。

連合は、思いもよらぬ災害で人命を奪われた犠牲者に、心からの哀悼の意を表す。そして、この大地震・津波で被災されたすべての被災者に心からのお見舞いを申し上げる。

多くの家屋や住居が失われ、ライフラインの断絶ともあわせて避難所での生活を余儀なくされている被災者への支援を急がなければならない。加えて、多くの行方不明者について一刻も早い救援活動が行われることを期待したい。

政府は、地震発生直後に菅総理を本部長とする「緊急災害対策本部」を設置し、激甚災害地域の指定や大規模な自衛隊の災害出動などをはじめ、被災者救援の施策を展開している。

連合として、まず、こうした迅速・的確な対応に敬意を表するものである。現下の緊急対応時期における迅速・的確な判断を継続されることを期待したい。

なお、今回の地震による一部の原子力発電所の事故も国民に不安を生じさせている。政府には万全の対策を講じるとともに、改めて情報公開の徹底を求めたい。更に、関東エリアでの電力供給不足による計画停電を含めて、エネルギー供給への影響も生じている。国民生活の混乱と不安を解消するために、国民生活の安全・安心を確保すること、特にライフラインの確保に全力を挙げるように求めたい。

また、政府と与野党は、史上まれに見る自然災害に対して、救援・復旧対策を最優先に、大局的な観点から協力して進めるべきである。政治への国民の信頼感・安心感を取り戻すための大局的な観点からの行動を期待する。

未曾有の震災被害に対して、世界各国から救援活動の手がさしのべられている。こうした国際的な支援・連帯の行動に、日本の労働者を代表して心からの感謝を表明したい。

連合は、組合員・家族の生命と財産を守ることのみならず、労働運動の社会的使命として、被災者救援と復旧に組織の全力をあげて取り組んでいく。

そのため、本部に設置した「連合・災害救援対策本部」を中心に構成組織・地方連合会と連携して情報収集をはかり、必要な取り組みを実行する。

また、政府・関係自治体、関係組織やNPO団体などと協力し、国民的災害に立ち向かう。

「国難」ともいえる事態である今こそ、連帯と支え合いの精神で、一致結束して救援・復旧活動に取り組むことを決意し、行動を呼びかけるものである。

以上

2011年3月14日

日本労働組合総連合会 会長 古賀 伸明

# 「アジア・アフリカに届け！わたしたちのお米・そして心！」支援米発送式

昨年、7地区で取り組んだ支援米活動は、2010年6月に田植え、2010年10月に稲刈りを行いました。各地区で収穫したアジア・アフリカ支援米の発送を3月10日(木)15:30から長崎県勤労福祉会館前で行いました。当日は、執行委員の皆さん、自治労長崎県本部の皆さん等、多くの方にご参加していただきました。

あいさつに立った小石会長は「輸送先のカンボジアでは、土地に地雷等が多くあり、農業がなかなか進まない情勢と聞いています。いままで発送したコメを合計すると約48,000kgになりました。今回輸送する連合長崎各地協で収穫された米とカンパで購入した米の2,400kgは、現地の方にとってはわずかかもしれませんが、私たちの心を受け取っていただければ幸いです。」と締めくくった。

また、長崎県議会改革21を代表して出席いただいた橋本県議は「このボランティア活動を長年続けてい

る連合の皆さんに敬意を表します。また、来月の統一地方選挙も必勝するべく頑張るので、皆さんのご協力をお願いしたい。」とあいさつされました。

その後、支援米を載せたトラックを参集した参加者(約50名)が拍手で見送りました。支援米は全国からいったん横浜に集められ、その後各地に輸送されます。(長崎の支援米はカンボジアに輸送されます)

この活動に参加された各地協の皆様、カンパに協力いただいた組合員の皆様ありがとうございました。また、本年についても更なる協力をお願いします。

## 【各地協の収穫高】

長崎地協：240kg	諫早地協：300kg
島原地協：230kg	佐世保地協：300kg
北松ブロック：150kg	五島地協：210kg
壱岐地協：600kg	(購入米 370kg)

## 【カンパいただいた金額】

465,987円

あいさつする改革21・橋本県議会議員



トラックに搬入された支援米



協会けんぽ

## 全国健康保険協会長崎支部からのお知らせです

### 健康保険料率が変わります

平成21年12月号で協会けんぽの厳しい財政状況についてお知らせいたしました。保険料収入が落ち込む一方、医療費の支出が増え、協会けんぽの財政は非常に厳しい状況となっており、本年3月分の保険料(4月納付分)から、大幅な引上げを行わざるを得なくなりました。  
※任意継続被保険者の方は、本年4月分の保険料から変わります。

### 【長崎支部】

#### 健康保険料率

現行  
8.22%

1.15%アップ

平成22年3月分～  
9.37%

#### 介護保険料率

現行  
1.19%

0.31%アップ

平成22年3月分～  
1.50%

- 健康保険料と介護保険料は労使折半となります。
- 40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
- 賞与については、3月以降に支給される分から新しい保険料率の適用となります。
- 保険料額表につきましては今回同封しておりますが、2月下旬に再度協会けんぽ本部より事業所様あてにお送りする予定となっております。

厳しい経済状況の中ではありますが、加入者の皆さまの医療と健康を支えるため、何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

なお、健康保険料率の変更に関するお問い合わせ等につきましては、協会けんぽ長崎支部(電話 095-829-6000(代表))企画総務グループあてにお願いします。